

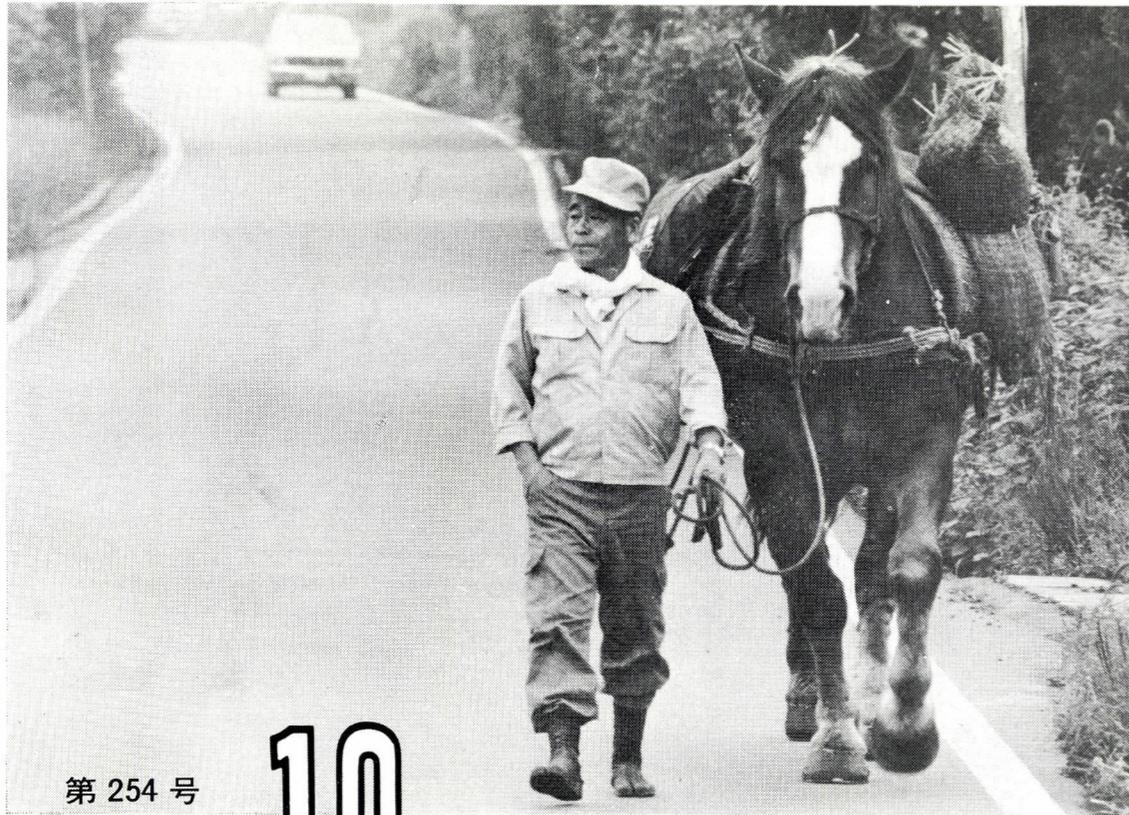
広報 たかもり

発行 阿蘇郡高森町役場 TEL (高森局09676) ②1111 (代表)

人口

— 8月31日現在 —

9,395人	男…4,591人	女…4,804人
世帯数……………	2,586	
転入 37	出生 10	
転出 22	死亡 2	



第254号 昭和55年

10月

南阿蘇写真展から 馬方さん

南阿蘇地方では専門の馬方さんをほとんど見かけなくなりました。牧歌的な風景が南阿蘇からしだいに減ってゆくのは寂しい気がします。 <高森写真会>

おもな内容

- ☆ 9月定例町議会ひらく……………(2)
- ☆ 空き巣に御用心……………(3)
- ☆ スポーツで明るい生活を……………(4)~(5)
- ☆ 動き出した役場庁舎問題……………(6)
- ☆ 高森高同窓会が母校に時計塔を寄贈……………(7)
- ☆ 共同募金にご協力を……………(8)

救急車は ②9768へ	11月3日 長陽病院	11月2日 白水寺崎医院	10月26日 高森東医院	10月19日 高森馬原医院	10月12日 高森平田医院	10月10日 小林医院
----------------	---------------	-----------------	-----------------	------------------	------------------	----------------

**日曜
在宅
医**
 診療は午前9時から午後5時まで

南阿蘇はひとつ

△阿蘇南部広報紙統一キャンペーン▽

町民文芸

肥後狂句

終戦記念日 今日はず粥炊いてくれ
親方日の丸 ラッパ呑みするナポレオン
盆歩き ローカル線な活気づく
終戦記念日 祖父知らん子が捧ぐ花
似た者夫婦 ケチも美德で思うとる
盆歩き 又同級の一人減り
終戦記念日 黙禱もせんヤング達
似た者夫婦 よくも揃った風見鳥
蚊張の外 追い出されとる呆け猫
盆歩き 焼酎攻めにくたびるる
盆歩き 足止めしとるへボ将棋
終戦記念日 同級会ア疎開先

俳句

赤鳥居露となりし野分あと
母の忌に娘の忌重なる蟲浄土
懸草草蟲を掻き出す羽拔鶏
穂の実入り案す農夫の冷え続き
気になりし文も送りて風は秋
台風の前路きまらず稲を見に
秋晴や先づ袖たみしておいて
孫の待つ玉蜀黍がよく稔り
長雨に続く台風かすめゆく
松手入空の碧さに負けてをり

浦塚 南天
岡本 琴司
馬原 馬笑
田上黙公子
林 不忘
林田 一声
野尻 里女
草村あつ代
野尻さだむ
草村 鶴代
熊谷起代女
野尻 誓道
瀬井せん女
瀬井てる女
熊谷 つ子
馬原その女

おめでとうやみ

出生 S55. 8. 16~9. 15 受付

(住所)	(保護者)	(出生児)	(性別)	(出生月日)
昭和	渡邊 豊明	沙 知	女	S55. 8. 8
洗川	後藤 初己	直 樹	男	8. 17
昭和	白石 伸人	浩 三	男	8. 20
昭和	後藤 照矢	隼 志	男	8. 22
草部	小糸 政彰	友 美	女	8. 25

死亡

(住所)	(遺族)	(続柄)	(死亡者)	(年齢)	(死亡年月日)
大村	橋木野祥子 夫	橋木野末文	49	55. 9. 6	
洗川	堀山 典子 夫	堀山今朝善	38	9. 10	
天神	馬原 廣 養母	馬原カ子ヲ	80	9. 11	
冬野	加藤美恵子 夫	加藤 貞治	59	9. 11	
中	本田イヨ子 夫	本田不二夫	69	8. 29	
永野原	有働トミ子 夫	有働 義光	72	8. 30	
芹口	甲斐 一 父	甲斐 松雄	81	9. 13	
尾下	甲斐 一香 夫	甲斐 進	59	8. 20	

▽大字中の本田隆康さんから
(父、不二夫さん・69歳死去)
▽上色見洗川の堀山典子さんから
(夫、今朝善さん・38歳死去)
▽高森旭通の岩下ヤスエさんから
△色見山鳥の岩下徳雄さん・岩下
タケさんから病氣見舞いの返礼
として
◎その他の寄付
▽永野原の有働とみ子さんから老
人クラブ「明寿会」へ金一封

(こ) (寄) (付)

ありがとうございました

◎町村会福祉協会へ

下刈夫腹押へて騒ぎぬし
案山子にもモダンな衣裳着せられし
舗装なき裏道通り蟲すたく
野分過ぎ二百二十日の音も無き
台風の目といふものの一と刻を

熊谷 紫雲
野尻いくよ
福岡 宮女
甲斐 菊江
馬原 岳人

あとがき

◇食欲の秋、スポーツの秋、それにもう一つ「読書の秋」
◇八月号から連載してきた本田秀行先生の「むかしの町医者の話」は、本号で終わらせていただきます。将来、形を変え再登場する日もあろうかと思えます。
◇十月十日は体育の日。二ページにわたって「スポーツのすすめ」を特集してみました。みなさんも大自然の中で健康づくりに挑戦されてはいかがでしょうか。

▽高森冬野の加藤美恵子さんから
南在老人クラブへ金一封

九月定例町議会ひらく

補正予算 13議案を可決

九月定例町議会は、九月二十二日招集され、総額二億三千二百五十六万六千円の一一般会計補正予算案、小・中学校施設等の開放に関する条例の制定、町営住宅条例の一部改正など予算、条例関係を含む十三議案が原案通り可決されました。

可決されたおもな案件は次の通りです。

◆新しい教育委員に住吉国秋さん

町教育委員会委員の今村俊男教育長と荒牧英男さんの任期が九月三十日で満了したため、後任委員

として今村教育長を再任。また色見地区を代表する委員には、西丁の住吉国秋さん(六三)が任命されました。

◆小・中学校施設等の開放に関する条例を制定

町の社会教育や社会体育を普及推進するため、十月一日から小・中学校の施設を学校教育に支障をきたさない範囲で、住民が利用できるよう条例化しました。詳細は五ページを参照。

◆大字津留地区の公民館位置を林業センターに変更

町の公民館設置条例で定めていた大字津留地区の公民館の位置は従来の「野尻小中へき地集会所」から「林業センター」に改めました。

◆町営住宅の入居資格を拡大

町営住宅の入居資格は、これまで

「同居(同居しようとする)親族、または婚姻関係にある人」とされていましたが、次の人も二種住宅に限り、単身入居の資格が与えられるようになりました。

行政相談週間

10月14日～20日

苦情、要望聞き解決へ

今年も十月十四日から「行政相談週間」が始まります。「自分の年金は、どうなっているのだろうか」「近くの道路がこわれたままになっているのに」「あなたは、毎日の暮らしの中で、こんな疑問や要望意見、苦情を抱かれたことはありませんか。このような住民のみなさんの声を一つ一つ聞き、問題を解決したり、「行政相談」です。行政をひと言で説明しますと、「国や地方公共団体による住民へのサービス」といってよいでしょう。

行政は、住民のみなさんの生活とさまざまな分野で密接にかかわっており、それだけ複雑多様化してきています。同時に、住民のみなさんの行政に求める期待も多方面にわたって、苦情等の件数は年々増えてきていますのが実情です。

行政管理局で受け付けた昨年度の行政相談件数は、約十七万件にものぼっています。その内容も各種年金の照会をはじめ、社会福祉施策に対する疑問や交通問題についての要望、意見、税金に対する苦情など、あらゆる方面にわたっています。

本町では高森上町の桐原史吉さんが行政相談委員として、日ごろから自宅で相談に応じたり、定期的に相談窓口を設けていますが、とくに今回は、交通不便な野尻地区の方々のために、次の通り一日相談所を開設して便宜を図ります。相談される方の名前や内容については、秘密が守られます。お気軽にお申し出ください。

〈巡回行政相談〉
○日時 十月十七日午前十時から午後三時
○場所 林業センター(野尻小学校前)

①六十歳(女子五十歳)以上の
②身体障害者手帳の交付を受けている人で、障害の程度が一級から四級までの人
③戦傷病者手帳の交付を受けている人で、障害の程度が恩給法の特別項症から第六項症までの人、または第一款症の人
④厚生大臣から原爆被爆者の認定を受けている人
⑤生活保護者
⑥海外からの引揚者で、本国に帰還した日から五年を経過していない人。

◆町有林野の造林委託契約を締結
村山造林組合(三森幸喜代表、八十二人)から、草河原一万四千二百平方メートルの造林委託申請があったため、町の造林条例に基づき、委託契約を行うことにしました。

分収歩合は、造林組合六割、町四割。

◆一般会計に二億三千二百五十六万六千円を追加補正
五十五年度会計に二億三千二百五十六万六千円を追加して、総額を十九億五千八百九十一万円でしました。主な歳出面の補正は、財政調整基金積立金、農業振興のための負担金、道路新設改良費、災害復旧費など。

こうした苦情や要望、意見にこたえ、同時に行政運営に反映させる「行政相談」は、明日の明るい社会をつくり出すための第一歩といえるでしょう。



町教育委員会委員の今村俊男教育長と荒牧英男さんの任期が九月三十日で満了したため、後任委員として今村教育長を再任。また色見地区を代表する委員には、西丁の住吉国秋さん(六三)が任命されました。



このページは、みなさんから寄せられた原稿で編集するページです。身近な話題や、できごと、提言などをお待ちします。原稿のあて先は役場総務課広報係。住所氏名、年齢、職業をお書きください。紙上だけ匿名扱いできます。また「わが家の王様」に登場させたい方など紹介ください。

商工会青年部大会を顧みて

町商工会事務局長 岡本 克己

八月三十、三十一日の両日、熊本商工会青年部大会が県商工連合会ならびに南阿蘇商工会青年部実行委員によって行われました。

あいにくの豪雨で、やや精彩を欠く面もありましたが、第一日目の合同研修と若い経営者の主張大会には、県下各地から青年部員約千三百人が出席し、極めて盛会でした。

とりわけ合同研修では、プロ野球解説者の金田正一氏を講師に迎え、「根生と経営」と題した講演

敬老の日と思うこと

芹口馬場 古庄 栄子(46)

毎年敬老の日が近づくと、私は必ず「木静かならんと欲すれど風止まらず、子養わんと欲すれど親待たず」と言う言葉を思い出します。不運にも一度も敬老の日を迎



高森横町 宮内真美子ちゃん



「体は小さくても、やんちゃは一人倍。男ならパパの子供のころにそっくりだよ」とおばあちゃん。こう言われるとパパはすっかりご満悦で、真美子ちゃん(三つ)の顔を見てはニタツニタツ。

お外が好きで、朝から泥んこ遊び。おかげで色白の「王様」も一日中真っ黒です。「ままごと」のメニューは、「カレー」に「おだんご」。

太陽をいっぱい浴びて、明るいよい子に育ってね。(威真一さんの長女)

があり、野球生活十五年の体験と敵しいプロ野球の現実について、ギャグを混え、奪三振四千三百の偉業と、その根生の話に聴衆は深い感銘を受けたようでありました。その講演要旨の中で、「常に若人は健康であれ、そして根生を持たねばならない。この健康な体は父母より賜ったものである。今日の金田正一を有名にしたのも父のかねてよりの敵しい訓えの成果である」など随所に父を讃え、父を思う真心があふれ、近來にないさわやかな気持ちになることができました。

二日目のソフトボール大会は、高森町、白水村、長陽村に十一会場が設定され、準備も整っていましたが、前日に引き続き豪雨で全面中止のやむなきに至ったのは、熱戦を期待していただけに残念でなりません。

南阿蘇商工会青年部の皆さんほとんどにご苦労さまでした。また阿蘇南部六カ町村ご当局のご協力誠にありがとうございました。

「体は小さくても、やんちゃは一人倍。男ならパパの子供のころにそっくりだよ」とおばあちゃん。こう言われるとパパはすっかりご満悦で、真美子ちゃん(三つ)の顔を見てはニタツニタツ。

お外が好きで、朝から泥んこ遊び。おかげで色白の「王様」も一日中真っ黒です。「ままごと」のメニューは、「カレー」に「おだんご」。

太陽をいっぱい浴びて、明るいよい子に育ってね。(威真一さんの長女)

自然食を好み、早寝早起きの規則正しい習慣が、健康の秘訣かも知れないと思っています。

世の中には病気の親を抱えて、非常に苦勞をしている人もいます。に、このように、健康な両親に恵まれて、ほんとうにありがたいことだと、しみじみ思っています。

私にとって敬老の日が父の日であり、母の日でもあり、亡き両親を懐しく忍び、健在な両親に対する感謝の念を新たにする日でもあります。

「年々歳々花相にたり、歳々年々人同じからず」といいますが、敬老の月を迎え、改めてお年寄りの長寿を心から祈るものです。

お知らせ

外国人登録証明書の切り替え

外国人登録証明書の切り替えはもう済みますか。

昭和五十二年に登録証明書の切り替え、または新規登録を受けた外国人の方は、三年目に当たる今年が登録証明書切替えの年です。

お手持ちの登録証明書により切替え期間をお確かめのうえ、その期間内に登録証明書と旅券(所持する人だけ)、写真三枚(十四歳以上の人)をお持ちになり、役場の戸籍住民係で新しい登録証明書の交付を受けてください。

県最低賃金 日額を改正

熊本労働基準局

熊本労働基準局では、県内で働くすべての労働者に適用される「熊本県最低賃金」を改正しました。

この改正により、十月六日以降は従業員に支払う賃金を一日二千五百四十二円(二時間三百八十八円)以上としなければなりません。

また、別に定められている「産業別最低賃金」が適用される事業所であっても、現在の産業別最低賃金の方が低い場合は、この「熊本県最低賃金」が適用されますから事業主の方はご注意ください。

詳しくは、熊本労働基準局賃金課(☎096353181)へ。

中小企業倒産防止共済に加入を

中小企業倒産防止共済制度は、連鎖倒産を防止するため、中小企業者の方々があらかじめ掛金を積み立てて、相互に救済(共済金の貸付け)する国でつくられた制度です。加入後、六か月以上経過して、万一取引先が倒産し、売掛金債権等の回収が困難となった場合

共済金の貸付けが受けられます。本年六月から、制度内容が大幅に改善されるとともに、加入の手続きも簡素化されました。ぜひこの機会に制度へのご加入をおすすめします。

- △制度の特色▽
 - ①掛金総額の十倍以内を貸付け(最高二百万円)
 - ②無担保、無保証人、無利子
 - ③掛金は、税法上必要経費または損金算入

白水村で移動 児童相談を開設

熊本県中央児童相談所では、交通の便や家庭の事情などで、児童

相談所に相談の機会に恵まれない児童のために、次の日程で移動相談を実施します。

香川職業訓練短期大の募集概要

雇用促進事業団は、五十六年四月から四国・丸亀市に「香川職業訓練短期大学校」を開設することになり、次の通り募集概要を発表しました。

- △募集科目・人員▽生産機械科二十人、金属成形科二十人、自動車科二十人、建築科二十人
- △入学資格▽高等学校卒業業者、または同等以上の学力があると認められた人

△募集日程▽①願書受付 五十六年二月九日～二月二十七日 ②試験日 五十六年三月十二日 ③試験地 丸亀・松山・徳島・高知・広島・福岡 ④合格発表 五十六年三月二十日

△試験科目▽数学Ⅰ・Ⅱ、物理Ⅰ、英語A
△受験料等▽受験料九千円(予定) 入学金不要、授業料年額十萬二千円(予定)

熊本県発明工夫展のご案内

今年も十一月十二日から十八日までの一週間、市立熊本博物館で第十五回熊本県発明工夫展が開催されます。

この催しは、県下の小学生から一般まで広く発明工夫にテーマを置いた作品を募集し、各地域の予備審査の後、優秀な作品を展示するもので、約七十点が予定されています。小学生・中学生の部は、自由課題のほか「災害防止に役立つ工夫」が特別課題。

応募作品のうち優秀な作品には、たくさんのお賞が用意されています。出品申し込みの方法など詳しくは県工鉱課(☎0963183111)へお問い合わせください。

「空き巣」にご用心

10月11日から秋の防犯運動

暴力追放にもご協力を

秋の行楽シーズンがやってきました。各地では紅葉を求め、秋まつりを追って、観光地や催し場は人出で混雑することが予想されます。そこで、なんといっても心配なのは空き巣ねらいや暴力犯罪。県警は県民の防犯意識を高め、犯罪を防止するため、十月十一日から二十日まで十日間、秋の全国防

犯運動を実施します。今回の防犯運動の重点は、①侵入盗の防止②暴力追放運動の推進の二つ。

最近には厳しい社会情勢を反映して、金融機関の犯罪が代表するよう凶悪・巧妙化するともに、私たちの日常生活を直接おびやかす盗犯が多発するなど憂慮される

現状にあります。そこで、期間中は高森警察署でもパトローンを強化して盗犯防止、暴力追放にシラミをきかすほか、町民の防犯意識を高めるため、住宅団地を対象に民警合同の防犯診断や防犯懇談会などを行

健康やかに 8校区で敬老会

町では、九月十五日の敬老の日を中心に町内八校区で敬老会を開催しました。長い年月にわたり社会のために尽くしてこられたお年寄りに感謝と尊敬の心を表わし、長寿を祝って、ますます元気で明るく老後を過ごしていただくよう、催しているものです。



演芸に大喜びのお年寄りたち

要請は簡潔、明瞭に

救急車の正しい利用方法

救急車は次のような場合に使用してください。

●火災、地震、暴風雨などの災害による傷病者

●交通事故、屋外や公衆の出入する場所での傷病者

●屋内で生じた事故。たとえばガス中毒、熱傷、急病などで他に適当な搬送手段のない場合

●救急車は次のような場合は使用しないでください。

●緊急に搬送する必要のない傷病者

●タクシーやマイカーで搬送できる傷病者

さる傷病者

●法定伝染病、精神病患者、原則として保健所、警察署が取り扱うことになっていきます。

①連絡者の氏名と電話番号

②所在地の目標物

③どのような事故か

④傷病者の人数、性別、年齢、氏名など

⑤傷病者は今どんな容態か

救急隊員が到着したら次のことを行ってください。

①救急隊員が到着するまでの容態

②救急隊員が到着するまでの容態

③救急隊員が到着するまでの容態

④救急隊員が到着するまでの容態

⑤救急隊員が到着するまでの容態

⑥救急隊員が到着するまでの容態

色見校区の敬老会は、九月十六日午前十一時から開かれ、七十四歳以上の対象者四十四人のうち約三十人が出席されました。

まず会場のお年寄りに対し、岩下町長が「これまで長い間、社会建設に尽くしてこられた方に心から敬意を表します」とねぎらい、出席者全員に夏ふとんを贈りました。

このあと、金婚を迎えられた井上の住吉初喜さん・ヨシカさんら三夫婦、米寿を迎えられた戸符の岩下ソヨさんらに表彰状や祝い金の伝達があり、来賓の岩下町長からも「いつまでも元気に長生きしてください」と激励しました。

引き続き、余興の部に移り、婦人会や色見小の児童・色見保育園児が歌、踊りなどを繰り出して、集まったお年寄りを慰勞しました。

さあ飛び出そう!

10月10日は「体育の日」

朝夕は涼しい毎日が続き、すっかり秋らしくなってきました。これからは「スポーツの秋」ともいわれるように、各地でスポーツの催しが行われますが、町民のみならず健康づくりのためにスポーツに参加される機会も年々多くなっています。

そこで今号では町の社会体育について紹介します。澄みきった秋空のもと、みんなでスポーツを楽しむ、健康で明るい生活を過ごしましょう。



チャンスは自ら

いつでもだれでもどこでも

スポーツの必要性は多くの人に認識され、スポーツ活動に親しむ人が多くなってきました。朝早くからランニングや散歩をする中高年の人を年々多く見受けられるようになり、夜間照明のある学校の運動場や体育施設では、ソフトボールを中心とした練習や試合でなかなかの盛況です。

町内のスポーツ活動を見ると、ランニングや体操、ソフトボールなど健康づくりやハイキングなど

野外スポーツに親しむ人が大部分を占め、バレーボール、バトミントン、弓道などの競技に汗を流している人もかなり増えてきました。従来の青少年を中心とした選手活動のスポーツのほかに、婦人、中高年層の多くの人々が、自分の体力、年齢、生活環境に合ったスポーツを自分のものとして楽しみ、体力づくりをめざした「生活スポーツ」「大衆スポーツ」へと指向しているようです。

しかし、一カ月間などの運動もスポーツもなかった人も相当おられるようで、スポーツ活動が盛んになったとはいえず、まだまだ町民のすべてがスポーツに親しむまでに至っていないようです。

同じ目的を持ったグループで、人々のスポーツに対するねらいは、個人、性別、年齢によって違います。

記録や勝負を目的として高度な技術と体力と精神力を高めることをねらいとする「競技スポーツ型」、スポーツ活動を楽しみ、健康づくりをねらいとする「大衆スポーツ型」、ストレス解消をねらいとする「休養スポーツ型」などがあります。

「競技スポーツ型」の人と「大衆スポーツ型」の人が一緒にやってもお互いが不満に思うでしょう。それで同じねらいを持った人と一緒にグループをつくる必要があります。

いつでも、だれでも、どこでも、スポーツを楽しめるよう、町教育委員会、町体育協会などがそれぞれの立場で努力していますが、スポーツは人から与えられるものでなく、健康で幸福な生活を過すために、自分から進んでやる心構えが必要です。

また、ランニングなどのように一人でやれるスポーツでも、その人が中年で体力づくりをねらっている人であれば、その年齢層で楽しく走るといふ共通の目的を持つ仲間たちでつづけている「歩こう会」が結成されていますので、これに参加するとお互いに励みになるはずですよ。

スポーツで明るい生活を

スポーツ教室に

参加しよう

スポーツをやれない理由として、やる場所がない、仲間がいない、指導者がいない、技術が下手

町の医者の話

< 3 >
本田 秀行
《郷土史家》

芹口村の牛神に甲斐という医師の家がありました。その代々は次の系図のとおりです。

甲斐元昌―元敬―大受―大淳
元昌は阿蘇山慈眼坊育ちとあることから、修験者(山伏)の出であることが想像されます。慈眼坊というのは、阿蘇山の西巖殿寺の行者坊であったからです。元敬からは記録が残っていません。町医者でなく、ちゃんとした士分格ですから、この医師の家はすぐれた医師が出たよう

で、元敬から三代、藩からりっぱな待遇を受けているのです。元敬。文化十四年(百六十二年)前) 医業に対する心掛けがよく、貧者も富者もわけへだてなく手厚く治療し、少しも労苦をいとわず、地方一帯のために骨を折ったので、「御郡医師並」という資格を与えらる」と記されています。

甲斐医師の家系

大受。天保五年(百四十五年)前) 医業に熱心で、労苦を物と

せす、治療に専念したので、苗字を許し、「御惣庄屋直触」という資格が与えられました。そして三年後の天保八年には、ますます熱心に診療に努力して、医師の効果をあげましたから「御郡医師並」に取り立てられ、三人扶持(年五石四斗)を支給

子孫に王様クレヨンの創設者も

この方の後継者もりっぱに事業を運営しておられることと思

結核に熱心

で、日本の切手を蒐集して、これを買取、その資金に充てられていることはご存知の方もあ



長野元教育長のご子息 町教委に10万円寄贈

長野元教育長は、昭和三十一年十月から同三十九年九月まで八年間、二期を町教育行政に尽され

元町教育 長野元教育長(故人)の長男 寛さん(故人)の二子息 長野隆志さん(五毛)ら兄弟四人が、このほど町教育委員会を訪れ、「亡き父の香典返しにかえて、町教育の一助に役立ててください」と、十万円を寄贈されました。

あたっておられるよう

特にネパールで、日本の切手を蒐集して、これを買取、その資金に充てられていることはご存知の方もあ



優勝旗を手にした高森小・親子ソフトチーム

区分	地区	期日	対象者	
四半的	高森 河原 草部北部	10月以降	中・高年	
フリーテニス	尾下	10月中旬	一般男女	
テニス	高森	10月下旬	〃	
バトミントン	野尻	11月上旬	〃	
同和地区スポーツ			2月中旬	親子

種目	場所	期日	対象者
体力テスト・体操	野尻小学校	10月5日	主婦

種目	場所	期日	対象者
卓球	高森中学校	10月中旬	一般男女
バトミントン	高森小学校	〃	〃

競技種目	実施期日	場所	対象
壮年ゲートボール大会	10月10日	高森小・グラウンド	一般男女1チーム5名
休暇村マラソン	11月24日	国道265号線	全町民
町民卓球大会	1月25日	高森中・体育館	一般男女1チーム5名
町民バトミントン大会	2月22日	高森小・体育館	一般男女1チーム6名
町内一周駅伝大会	3月中旬	色見一周(8区間)	全町民

だからなどの理由がいわれませんが、このような人たちのために、町教育委員会は場所、指導者、用具などを準備して老人のためのゲートボール教室や卓球教室、バトミントンを教室などいろいろな種目のスポーツ教室を開設しています。そのほか町体育協会独自の行事もありますので参加しましょう。

スポーツに関する相談は
教育委員会には社会体育関係の職員がいろいろな相談に応じています。また各地区の体育指導員に相談すれば、よい知恵や方法を助言してくれるでしょう。

大自然の中で健康な心身を
本町はすばらしい自然に恵まれています。すすきの野や紅葉の山へのハイキングや登山、休暇村一帯を中心としたオリエンテーリング、秋日をきって走るサイクリングなどを楽しむのに絶好の季節を迎えました。家族で、仲良しグループで、職場の仲間と秋の自然を満喫しながらの健康づくりに努めましょう。

学校施設の 利用法

町教育委員会では、十月一日から学校教育に支障がない限り、体育館、集会室、講堂など学校施設を社会体育、社会教育のために開放することにしました。そこで施設を利用する場合の心構えなどを箇条書きにまとめてみました。

- ① 学校施設の開放は町教委が管理しますので、管理人を置くことがあります。
- ② 学校施設を利用できるのは、① 団体が行うスポーツ、レクリエーション② 団体や社会教育機関による学習活動の一の場合です。
- ③ 施設を使用される場合は、所定の申込書を町教委(草部、野尻地区は学校長)へ提出して、許可を受けてください。スポーツ利用の場合は、町内在住の人、または本町在勤、

社会体育、学習に配慮

- ④ 使用者が施設の設備を過失によって破損、亡失したときは弁償を要と認められた場合も許可されません。
 - ⑤ 使用者は次の使用料を前納してください。ただし、町長、教委が必要と認めるときは、減免される場合もあります。
- △使用料▽一時間当たり
▼高森小学校体育館(同) 夜間四百五十円
▼高森中学校体育館(同) 夜間四百五十円
▼河原小学校体育館(同)

- ⑥ 使用者は、次の各号を遵守しなければなりません。
- ⑦ 使用中の施設管理は責任を負うこと。
- ⑧ 使用時間を守ること。
- ⑨ 使用許可を受けている施設以外に立入らないこと。
- ⑩ 使用後は、必ず清掃すること。
- ⑪ 火気に注意し、特に体育館、集会室、講堂の使用の場合は、指定以外での喫煙はしないこと。
- ⑫ 使用前と使用後は必ず管理人に連絡すること。

目標額は74万1,300円 共同募金にご協力を



ことしの共同募金ポスター

社会をつくるため、この運動にご協力ください。

ことしの高森町の目標額は七十四万一千三百円にきまりました。お願いしました尊い善意は老人福祉の施設、ねたきり老人援護、

みんなを「助け合い」をしていただく、赤い羽根共同募金運動が十月一日から全国一斉に行われています。

この募金で寄せられた尊いお金は、恵まれない人々のために、また地域の人のための事業に活用されます。お互いにみんなで助け合い、明るく住みよい街や

心身障害者(児)などの援護、低所得世帯の更生、地域住民の福祉増進に役立たせていただきます。

目標額達成のため、みなさんの格段のご協力をお願いします。

昨年行われました共同募金運動は、奉仕くださった皆さんの協力で、次のような好成绩を収めることができました。

- ▽戸別募金 八十五万八千四百六十六円▽法人募金 三万二千二百円▽学校職域募金 九千六百一十一円▽街頭募金 一万三千七百五十四円▽パツジ募金 六万五千元 計九十七万八千四百五十五円

興味しんしん…電話局のタワー マイクロ回線を増設

○：高森電報電話局の屋上に突然大きなタワーが出現、道行く人も興味深げの様子。このタワーは同局がマイクロ回線を増設するために建設したもので、将来は有線・無線二ルート化が実現しそう。

○：同局からの市外回線は架空ケーブル、地下ケーブルで熊本・

宮地方面につながっていますが、万一、災害などで寸断されると、一般電話は復旧するまで通話不能という事態になりかねません。このため、同局ではマイクロ回線を増設し、市外回線(建設中)を経由して矢部電報電話局につなぐ計画で、来年四月に工事を終わりたい

としています。

○：現在完成しているタワーの全長は三十三呎(地上高五〇呎)間もなく上部ステーションに直径約二呎のパラボラアンテナが取り付けられることになって

同局では「将来、市外回線の需要が増えるので、マイクロ回線を



利用できるので、利用者に迷惑をかけることはないでしょう」と話しています。

めてあります。限定七十部、B6版、六〇ページ。

「根子岳の昔ばなし」 今村教育長が自費出版

今村俊男町教育長(七〇)は、根子岳にまつわる民話や伝承二十一編を集めた「根子岳の昔ばなし」をこのほど自費出版しました。

最近、阿蘇に關した民話の出版物は多く見受けられますが、根子岳だけを題材にした、しかも語り部(〇)に類したものは初めて。「化け猫の話」「高岳と猫岳」「根子岳の頭」など根子岳の山容や根子と猫を結びつけた伝承、それに智者と化けもの



発行された「根子岳の昔ばなし」

智恵くらべ、平和な山となった話話もあります。

伝説、伝承関係では、上色見の穿戸(うげと)や洗川・掛干村をはじめ、草部吉見、色見、野尻など神話に残る地名が興味深くまと

町は八月二十六日付で職員移動を発令しました。永年勤続職員の勇退に伴う補充と行政事務の効率化がねらい。異動職員は次の通りです。

〔町民課〕▽福祉第一係(町有林野係)後藤正三▽同(新規採用)佐伯実

〔税務課〕▽固定資産評価係(新規採用)岩下公治

〔管財係〕▽町有林野係、新規採用)安藤敏夫

町職員の異動

新規に三人採用

動き出した役場庁舎問題



役場庁舎をめぐって町民の関心が高まっています。「駐車場の狭い、車時代に即応していない」「庁舎内は継ぎ足しで迷路のようにわかりにくい」

「老朽化が進んでいる」「等々。そこで、庁舎建設の場所、財源は？ など新庁舎建設への動きをお伝えすることにしました。

◆現庁舎も限界◆
太陽がきらきら照りつける真昼。そんなときでも役場の中は薄暗く、蛍光灯をつけなければ字がはつきり読めません。継ぎ足しを重ねた木造二階建ての本庁。そこには、およそ八十人の職員が書類の中に机を並べています。冬にストーブを備えつけようものなら、そこそ狭さもひとしお。町民の来庁の際のサービスの健康

管理の面からも問題は大きいといえます。四つの町・村が合併して、新しく高森町が歩み出してから早や二

十五年来迎えました。町行政のセンター

◆慎重に用地選定◆
特別委員会のメンバーは、委員長に山村英男議員、副委員長は岩下勸議員、委員は、宇藤幸喜、中川清澄、後藤幸充、本田嘉達、甲斐強の各議員。「あくまで子々孫々に至るまで悔いのないもの」という基本線に立って、慎重審議をはじめました。

四、五年前から町議会や町民の声が高まり、昨年四月の統一地方選挙で、岩下町長も庁舎改築を公約して四期目を当選。周囲の気運も熟して、町は庁舎建設に向けての財源積立を開始しました。ついで本年七月定例町議会において庁舎建設特別委員会が設置され、財政、建築、用地など基本的解決への努力に乗り出しました。

高まる建設ムード

用地、財政解決へ努力



老朽化した現役場本庁

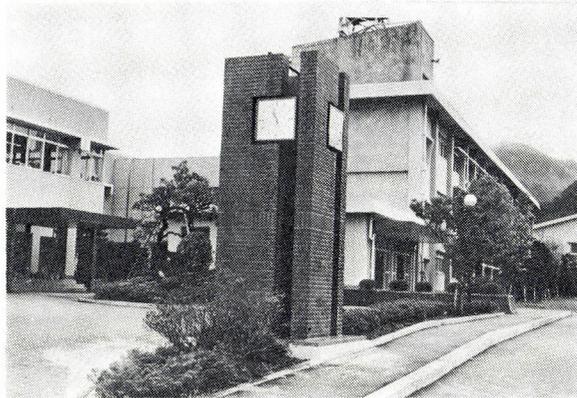
た位置として不満な声もあがっています。これまでに提案された候補地は①交通公園付近②自動車練習場③警察跡地④高森駅西側⑤現在地一などさまざま。とにかく、用地の選定にあたっては「慎重に継続審議中」といった状況です。

◆鉄筋三階を計画◆
さつについて、内田秀憲町文化協会副会長らがお祝いの言葉を述べ、このあと会員一人一人が自慢の民謡を披露しました。

同教室は、さる九月六日熊本市の鶴屋七階大ホールで開かれた「火の国会」創立八周年の記念発表会兼選手権大会（十七教室・二百四人参加）で優勝したのをはじめ、それぞれの實力に応じた三部門の個人戦でも、優勝者二人、二位二人、三位一人、五位一人の好成績を収めました。

時計塔一基を寄贈

高森高校同窓会 創立30周年記念して



玄関前に建てられたモダンな時計塔

高森高等学校(田中作校長)に、このほど太陽電池で動く時計塔一基がプレゼントされました。

贈ったのは同校同窓会(馬原芳隆会長)で、昨年、母校の創立三十周年記念事業にと、会員に寄付を募り、この基金の一部で、ことし五月中旬から取り付け工事に入っていたものです。あいにく、工期が梅雨に続く七、八月の長雨で完成が遅れていました。時計塔は鉄筋コンクリートに茶色のタイルを張ったもので、上部四面に七十度角の大型時計が取り付けられています。太陽電池で動くのがミソ。総工費は三百十三万



注意！列車ダイヤ改正

高森線 豊肥線 運転本数は従来通り

○：いつも国鉄をご利用いただきありがとうございます。本年は水害のため、再三列車が運休となり、たいへんご迷惑をおかけしました。深くおわびします。

豊肥線は、急行がすべて熊本始発または熊本終着となりました。運転本数は改正前と同じですが、

▽四〇〇〇まで千五百円▽四〇一以上千九百円。指定券類は一カ月前から発売。十月一日から特急券、寝台券、座席指定券、グリーン券などは、一カ月前から発売しています。

「火の国会」選手権優勝祝う

民謡高森教室

日本民謡協会・日本民謡仲原派火の国会高森教室の優勝祝賀会は、九月二十日午後一時から畜産センターに会員ら約四十人が出席して開かれ、熊谷乾同教室代表、仲原寛昌美火の国会支部長のあい



会場で自慢の民謡を披露する会員

日本民謡協会・日本民謡仲原派火の国会高森教室の優勝祝賀会は、九月二十日午後一時から畜産センターに会員ら約四十人が出席して開かれ、熊谷乾同教室代表、仲原寛昌美火の国会支部長のあい

同教室は、さる九月六日熊本市の鶴屋七階大ホールで開かれた「火の国会」創立八周年の記念発表会兼選手権大会（十七教室・二百四人参加）で優勝したのをはじめ、それぞれの實力に応じた三部門の個人戦でも、優勝者二人、二位二人、三位一人、五位一人の好成績を収めました。

十八人。毎週土曜日、高森上町公民館に仲原支部長を招き練習を続けています。